

令和7年度 第1回野辺地警察署協議会 議事録

1 開催日時

令和7年6月26日(木) 9:35 ~ 10:50

2 開催場所

野辺地警察署 訓受室

3 出席者

- 協議会委員 5人
杉山徹会長、川畑和光副会長、村木亜弓委員、葛西菜栄子委員、木明裕二委員
- 警察署 7人
署長、次長、刑事生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、警務会計課長代理(警務担当)

4 開催内容

- (1) 開会
- (2) 出席者自己紹介
- (3) 署長挨拶
- (4) 役員選出
- (5) 会長挨拶
- (6) 議事
令和7年度の取組課題について
 - ア 警務会計課
取組課題『警察力の最大化に向けた組織作りの推進』
 - イ 刑事生活安全課
取組課題『詐欺抑止活動の推進』
 - ウ 地域課
取組課題『地域住民の声に応える活動の推進』
 - エ 交通課
取組課題『交通死亡事故の抑止～ルール遵守と安全行動の定着』
 - オ 警備課
取組課題『緊急事態等発生時における警備諸対策の推進』
- (7) 質疑応答、意見等
 - 非常招集訓練の招集手段を伺う。
〔回答〕 道路が破損していることを想定しており、基本は徒歩である。
 - 警察官の定年の任期について伺う。
〔回答〕 現在は62歳であるが、再任用を希望すれば65歳まで勤務可能である。
 - 六ヶ所村に外国人が多数居住していると思うが、管内で事件・事故に合う又は起こしている状況について伺う。
〔回答〕 特段割合が高いとは言えない状況である。
 - 六ヶ所村に従来あった駐在所が無くなったが、その後の状況と実情に影響はないか伺う。
〔回答〕 尾駱交番に勤務員が集中したことにより、相談業務等24時間対応可能となった。
 - 今後、自転車での違反も罰金の対象となるが、これから講習会や啓蒙活動をする予定があるか伺う。
〔回答〕 今後、学校や老人クラブで交通反則切符制度の周知や自転車のルール、マナーについて推進していきたい。
 - 外国人が自転車のルールを守っていないのを見かけるが、外国人にルールを教えるかどうか。
〔回答〕 外国人の勤務先で研修を行っているが、更に自転車にフォーカスした教養を実施していく。
 - 野辺地警察署管内における特殊詐欺の発生件数や取扱い状況を伺う。
〔回答〕 本年6月中に55万円被害の特殊詐欺が発生している。
SNS型投資・ロマンス詐欺は、約6,000万円の被害を認知している。
年金支給日における防犯活動や野辺地町役場において職員を対象に手口等を紹介し、広報活動を実施している。

- 野辺地警察署管内における建設資材等の盗難の発生件数、対策を伺う。
〔回答〕 本年4月にソーラーパネルの架台が盗まれる事案が発生しているが、本年5月には被疑者を判明させ、逮捕している。
検挙は最大の抑止であるので、今後も早期に被疑者を判明させ検挙していきたい。
- 警察官採用試験の受験者数や倍率について伺う。
〔回答〕 減少傾向は否めない。
今後、高卒採用試験もあるので親戚、知人等に広報お願いする。
- 警察官を語る詐欺のニュースで見るが、実際に警察官がSNSで直接電話したりするのか。
〔回答〕 警察官がSNSで逮捕状や警察手帳を示すことは絶対はない。

(8) 署長総括

(9) 閉会